



の報告

《7月お誕生月お祝い会》

7月5日（土曜日）午後2時～4時、たまさぼ「いーち」の1階ホールで、7月生まれの方々を6名お迎えして、シャトレゼのケーキと、アイスコーヒーでおもてなしの時間がながれました。トランペットの関口さんが、お仲間をおつれくださりお祝いの曲やクイズ曲など吹いてくださり、会員の方同士も、来し方の体験談などに感動と新鮮な驚きなどあって、楽団の皆様との交流もしげんな流れでした。「いーち」に関わって下さってきている皆様への感謝の2時間でした。



《夏祭り》7月26日（土）、27日（日）

落合商店会夏祭りが、7月26～27日の両日、にぎやかに催行されました。「いーち」からも、「祭り寿司」（500円）、カレーライス（500円）お茶（120円）ジュース（120円）、発泡酒、日本酒などで参加しました。休日でもありご多忙のところ、お寿司づくり、ホールでの接待、販売などにご協力くださいました皆様、いつもながらほんとにありがとうございました。また、カブトムシを提供下さった上田ご夫妻様、今年も子供たちに大変喜ばれました。心からお礼を申し上げます。



カブトムシ



お雛子



おみこし

《いーち俳句を楽しむ会》 七月十四日

七月の句会の水ようかと心太（ところてん）で、それぞれの句を鑑賞しながら楽しい俳句談義となりました。八月は夏休みです。ゆつくりと静養して、九月に又、句をお寄せください。

- ・ 故郷に思いをはせて天の川
- ・ 夾竹桃 燃えて沖繩慰霊の日
- ・ やんばるの 奇岩の山に 虹渡る
- ・ 漸くに 蟬の声聞く 昼下がり
- ・ 夕立の清めたる道カラス行く
- ・ 心太 何を見つめて 生きてきし
- ・ 父来たるステッキ振りて虹渡る
- ・ 向日葵のこうべを垂れる真昼かな
- ・ 目を射るや一輪の赤 百日草
- ・ 草息れ 雑草と言ふ 草はなく

知 香 啓
操 子 啓
忠 夫
美 恵 子
啓
操 子
知 香
む つ み 啓

- ・ 夏の朝 緑の風の吹く苦屋
- ・ 悔りて朝に出でしも炎暑かな
- ・ 初蟬に耳傾けて厨ごと
- ・ 道しるべ覆い隠すか夏木立
- ・ ベランダに干し梅並ぶ佳き日かな
- ・ 枇杷むきし いもうと いよよ指細り
- ・ 甘き香のクチナシ二輪狭き庭
- ・ 昼散歩 汗の雫も心地よし
- ・ シジュウカラ夜明け前よりツピツピと

美 恵 子
節 子
知 香
美 恵 子
忠 夫
節 子
操 子
節 子
忠 夫

《創作川柳》 七月投句より

七月の前半は蟬の声があまり聞けなかったのですが、八月を前にしきりに蟬の声が耳に入ってきます。参議院選挙も終り何かと政局に動きが出てきました。暑い、暑い、暑い夏です。

- （「戦争が廊下の奥に立っていた」 渡辺白泉作のパロディ）
- ・ 戦争が廊下奥から歩き出し
- ・ 団地祭神社なくとも御輿あり
- ・ 大谷のバットが酷暑を忘れさせ
- ・ ワン・ツウ・スリー 政治を変えると かまびすし

流 風
脱 兔
迷 夢
小 寅

- ・ やつぱりな関税合意武器輸入
- ・ 元氣出せ蟬啼く声を叱咤する
- ・ この猛暑蟬も怖れて顔出さず
- ・ 蟬しぐれ 耳鳴りなどと宣ふな
- ・ 熊が出た話し合えないもどかしさ

流 風
脱 兔
迷 夢
小 寅
蓮